

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年12月24日夕刊



秋漁141トンで終了

自主規制後過去最高

資源は回復途上

駿河湾のサクラエビ秋漁が最終日を迎えて24日早朝、由比漁港（静岡市清水区）と大井川港（焼津市）でことし最後の競りが開かれた。漁期中の漁獲量は23日夜の約8トを加えて141ト。春と合わせた年間の漁獲量は計281トで、漁獲自主規制導入後の2019年以降で最多となった。今秋は需要減によって価格が低迷し、24日の由比漁港で行われた競りの平均価格は約5万円（1㍻15㍻当たり）と不漁以前の水準だった。

サクラエビ 異変

秋漁は10月26日に解禁し、計17回出漁した。期間中の1㍻（15㍻）当たりの平均取引値は、昨秋に比べ3割安の約4万7千円。長引く不漁と新型コロナウイルス禍の影響で、消費者離れが起きている。



①過去5年間の駿河湾のサクラエビ漁で、漁獲量が最も多かったのは何年ですか。

(**2017**) 年

②2019年のサクラエビ漁獲自主規制導入後、漁獲量が最も多かったのは何年ですか。

(**2021**) 年

③駿河湾でサクラエビが水揚げされる主な漁港を2つ書きましょう。

(**由比漁港**) (**大井川港**)

④サクラエビの価格が低迷する理由として考えられることを40字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 長引く不漁と新型コロナウイルス禍の影響で、消費者離れが起きているため。(35字)
 長引く不漁と新型コロナウイルス禍の影響により、需要が減っているため。(34字) など

年 組 名前